

# 全佛婦

No. 124  
2017年新年号  
1月1日発行

和顔  
留聲  
語



## 全佛婦124号

平成 29年 1月 1日 発行日

広報委員 編集人

末廣久美 発行人

発行所

公益社団法人 全日本仏教婦人連盟

〒151-0051

東京都渋谷区千駄ヶ谷

4-5-10-205

03-5772-0677 電 話

<http://jbwf.jp//> URL

[info@jbwf.jp](mailto:info@jbwf.jp) MAIL

公益社団法人  
全日本仏教婦人連盟

本多良之師 表紙画





## 巻頭言

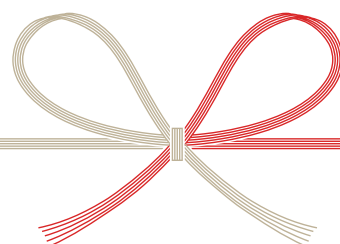
# 年頭の挨拶

東伏見具子

Higashibushimi ❖ Tomoko



A Happy New Year 2017



新年おめでとございます。

初めて「平成」という言葉を耳にした時の、何とも不思議な気持ちになってから、早いもので二十九年目を迎えました。年を重ねる毎に、まるで合い言葉の様に「あつという間に一年が……」過ぎ去ります。

昨年一月末に、子供が罹るリングゴ病になり大変な思いを致しました。その時に、「今年は、ゆっくり。じっくり。のんびり過ごそう。」と強く心に決めました。しかし、終わってみると何の事はなくいつも通り「急いで。あわただしく。ゆとりなく。」の一年でした。さあ、今年はどうなりますか？ゆとりの心を持って過ごしたいものです。

最近、アメリカの心理カウンセラーであるレス・ギブリン氏の本を読みました。その中に、チャールズ・フィルモア牧師の言葉があります。「ほめ言葉は相手の心身にエネルギーを与える。心を込めて相手をほめると、疲れている肉体は壮健になり、落ち込んでいる精神は高揚し、すり減っている神経は回復し、不振におちいつている事業は、活況を取り戻す。」というものです。これは科学的に証明できる訳ではありませんが、皆さんも経験されている事だと思えます。つい私達は、「こんな事は言わなくてもわかっていてくれる。」と、思ってしまうがちです。又、あまりにささいなことだと、言いそびれてしまったりします。感謝の気持ちをきちんと伝えることが大切です。でも、言いそびれてしまつて後悔した経験は私にも何度かあります。そんな時には「あーあー。どうして素直に言わなかったのかな。」と、気分も沈んでしまいます。ほめ言葉と感謝の言葉は、他人に与えれば与える程、自分も幸福になります。これが他人ではなく、特に親子、夫婦となると難しくなったりしませんか？ つい、相手を傷つける言葉を言ってしまうがちです。一番大切な人達を幸せにする為に恥ずかしがらずにほめましょう。感謝の気持ちを「ありがとう」と、表現しましょう。

レス・ギブリン氏はこう言っています。

「人間関係の極意とは、お互いの自尊心を満たすようなやり方で相手とかかわる事だ。これこそが人とかかわって、本当の成功と幸福を手に入れる唯一の方法である。」と。

皆、自分を認めてほしいと願っています。女性は家庭の太陽と言われてきました。その太陽の集まりである全日仏婦の皆様。今年の目標として、一日一回は、輝く笑顔を忘れずに、頑張りました。

合 掌

工夫【くふう】

若い人が体力、気力にまかせて、深く考えもせずに、ただがむしゃらに事を行った場合、成功することもあるが、失敗することの方が多く目につく。こういう場合、経験者や先輩や先生は「もう少し工夫してごらん」という。

この言葉は、元来、禅門で使用される言葉である。その意味するところは、思惟する、精神的努力をするということで、具体的には座禅にはげみ、思惟するということである。しかし、現実の場合を考えると、「工夫」という言葉には、一面、輕蔑的な意味が含まれている。工夫程度で事がうまくゆくかという場合がいくらでもある。

何年も取り組んで来た仕事に対して、チョットしたアイデアや工夫程度では、問題にならない。とくに芸術作品を作る場合には、頭のなかで考えて出来上るものではなく、努力する間に必然的に生まれ出てくるもの、そのもの自身が自然に現われ出てくるものと受け取られる場合が多い。したがって、工夫やアイデアなどは、むしろ退けられるという傾向がある。

禅門のなかでも、工夫を無駄な努力と同義的にとらえて、否定的に見る見かたがある。それは、日常的で常識的な思慮分別をいくらしてみても駄目だと、はげしく退ける場合で、その奥義は単なる工夫ではまったく通ぜず、そこを突き抜けたところの工夫こそ、禅門でいう工夫であるということになるが、これはわかるような感じがするがなかなかむずかしい。

このように書いてくると「工夫はいけないのか」となじ込まれそうだが、勿論いけないわけがない。ただ工夫やアイデアだけで、安易に事がうまく運ぶと考えなさるなということである。同時に、工夫さえしないというのは論外だと、つけ加えておきたい。

晝間玄明著『生活のなかの仏教語』  
(1995年3月、すずき出版刊)より



あなたの周りには、あなたを叱つてくれる人や忠告してくれる人がいますか。いるとしたら、それはとてもありがたいことです。

その人はあなたを大切な人だと思  
うからこそ、叱つたり忠告したりす  
るのです。

あなたは、あなたにとっても寛容です。相手の欠点を指摘するのは勇気も気力も要ります。諫言（かんげん）を素直に受け入れて、相手に感謝する人はかなりの人格者です。

あなたは普通の人ですから、耳障りな言葉にムツとしたり、腹を立てるのがわかっています。どうでもいい人に対して、わざわざそんな面倒なことをしたいとは思わなものです。

それどころか互いの人間関係にヒビが入り、商談やつきあいが滞ってしまったら大変です。褒めることはあっても、欠点は見て見ぬふりをする。陰で悪口を言うことはあつて

や親子の断絶などとは無縁でしょうし、子供自身も親に叱られたら素直に反省できる子に育つはずですよ。

叱られて、おもしろくない気持ち、思わず口答えしたくなる気持ち、思わず口答えしたくなる気持ち、思わず口答えしたくなる気持ちはよくわかります。でもその気

叱られてムツとしたときは、叱ってくれたひとの愛情を思い出しよう。

も表面上は円満に……、それが他人  
というものです。

けれどあなたを大切に思っている人、とくに親子や夫婦は違います。世間に対してわが子や夫、妻を少しでも立派な人だと見てもらいたい。また健康で過ごし、尊敬できる人であってほしいと願うため、どうしても欠点が気になり改善してほしいと思うのです。

どんなに耳が痛くても、腹が立つても、愛のある言葉だと思って感謝し、反省し、欠点を直そうと努力することによって、人間は成長していくのです。

言われてすぐに、詫びられなくてもかまいません。腹がたつても、ひ

持ちをぐっと飲み込み、ひとつ深呼吸して、愛あるゆえの諫言であることを思い出しましょう。そうすれば感謝の気持ちを持って、詫びることができます。

安田暎胤著『生きる幸せに気づく  
五つの心』（主婦と生活社刊）より

と呼吸置いて自分の中で気持ちを整理した後には「申し訳ない（ごめんなさい）。指摘されたことは二度としないように気をつけます。教えてくれてありがとう。」

と言えたら、あなた自身が向上するだけでなく、夫婦仲や親子関係はともよいものになります。親のあなたが率先して子供にこうした態度を示すことができたなら、家庭内暴力



【安田暎胤師】昭和13年岐阜市生まれ。昭和25年12歳で出家し、薬師寺に入山。橋本凝胤師の薫陶を受ける。昭和37年龍谷大学大学院修士課程修了。昭和38年宗教者平和使節団員としてローマ法王との謁見を始めヨーロッパ各地の宗教者と懇談。昭和39年名古屋大学学術調査隊員としてアフガニスタンを踏査。昭和42年薬師寺執事長就任。平成10年に薬師寺副住職、平成15年、薬師寺管主となり、現在は薬師寺長老。公益財団法人国際弘教興隆協会理事長。





# 石巻・小竹浜 東日本大震災 被災地訪問

2016. 11. 07

東日本大震災発生後、全日本仏教婦人連盟が毎年行っている仮設住宅の訪問にはじめて参加させていただきました。

朝十時、仙台駅に降り立つと凛とした空気に包まれていました。まず向かった先は、仙台駅から車で三十分ほどのところにある荒浜の震災慰霊碑。理事長の末廣先生のお導師でお経をあげさせていただき、亡くなられた皆様のご冥福をお祈り致しました。

荒浜地区を見守るように建っている大きな観音像がとても印象的でした。

車に乗り、皆様がお持ち下さる小竹浜へと向かいます。

到着すると、ひまわりの会の皆様笑顔でお出迎えくださり、心あたたまる、真心いっぱいのおもてなしを頂きました。

十三時、住民の皆様がお集まりくださり、親睦会のはじまりです。

今回は皆様と一緒に『匂い袋作り』です。初めて参加される方、毎年参加される方、さまざまですが、異口同音に『今日の日を楽しみにまわっていました』とお顔を

深く心からお祈りさせていたただかなくてとは強く感じさせていただきました。

この度は、貴重な経験をさせていただきまして誠にありがとうございます。

荒井一代・塚本敦子

全日本仏教婦人連盟の皆さま、先日は遠いところおいでくださいます。またお逢いすることができとても嬉しかったです。

あの震災から五年八か月を経過、当小竹浜地区の仮設住宅居住者も今年の三月に公営復興住宅に移住することができました。地区内もずい分と落ち着いてきたように感じられる一方で、復興の進んだ風景は私達がこれまで慣れ親しんできた風景とは大分違って来ており、心の何処かで淋しさを感じているこの頃です。こんな私たちを、今でも励ましに思い出さった皆様と、楽しい時間を持つことができて幸せでした。

面白い自己紹介に始まり、お茶

をほころばせお話をいただきました。お香の匂袋とラベンダーの匂袋が完成し、短い時間ではありましたが、楽しく交流をさせていただきました。

住民の皆様とお話をさせていただく中で、復興はしているけれど、以前とは違う様子にさみしさを感じるとおっしゃっておられたのが心に響きました。

そして、何よりも強く印象に残ったのは、住民の皆様がとても素敵な笑顔で輝いているということでした。まだまだ十分な環境の中での暮らしとはいえない中で、復興してゆく嬉しさと寂しさ、いろんな思いが交差する中、お一人お一人が明るくお互いを思いやり、前を向いて進んでおられると感じました。お一人の笑顔がまた誰かの笑顔になる。そうしてそれが広がっていき大きな幸せの輪になっていくという姿を見させていただきました。

私たちも、今一度日々の生活を振り返り、ひとつひとつの事に感謝させて頂くことがとても大切なことであると実感し、宗教者として、皆様の幸せをもっともって

会、そして今回は匂い袋作りを、一人一人丁寧に指導いただき、優しい香りの可愛い匂い袋を作ることが出来ました。この優しい香りに皆様の温かいお心を感じ出しながら、これからも皆で毎日頑張ろうと思います。

本当に本当にありがとうございます。

皆様もどうかお身体を大切になさってくださいませ。

小竹浜ひまわりの会

代表 阿部明子

## お礼の手紙

仏教婦人連盟の皆様には東日本大震災時より数多くの御支援と心温まる言葉を頂き被災者にとってどんなにか励みとやすらぎになっております。

震災当初は数多くのボランティアや支援者が被災地に足を運んで頂きましたが、月日が流れるうちに少しずつ減って来て、今では殆んどの方々は忘れただかのように被災地に足を運んでいる方がおりません。

その中で仏教婦人連盟の皆様方は毎年定期的に被災地に来て地域住民と打ち解けてお互いに励ましながら一緒になって楽しいイベントをしてくれることに感謝の気持ちで一杯です。

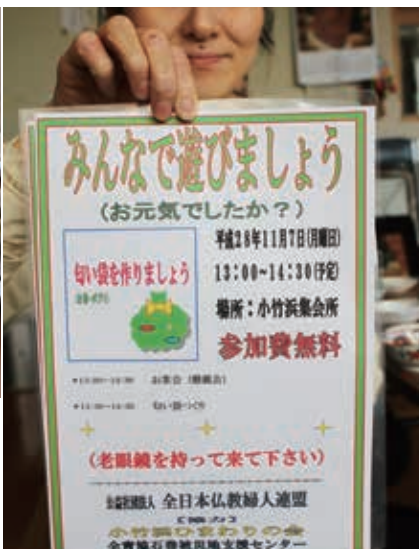
特に、石巻市の小竹浜のように中心部より遠く離れた35世帯前後の小さな集落では、普段でも他地域との交流も少なく、震災後に身内に身を寄せていた方が地元に戻って来ても一度空いた心の傷を中々埋められない時に来て頂くことは誠に有難く、感謝と御礼の言葉も在りません。

今後もお互いの気持ちを持ち帰って、震災の恐ろしさと心の葛藤を後世に伝えて頂きたいと思ひます。

中里憲次



美味しい牡蠣をごちそうになりました！





毎年お花の種をいただき有難うございます。  
「どんな色のどんな花が咲くだろう」と  
ワクワクした気持ちで種をまき、成長の過程を  
楽しみにしている子供達です。  
お花を育てる中で季節を感じ、水を大切にする  
こと、命を大切にするなどなどの様々な  
「気づき」があり、豊かな経験をさせて  
いただいています。このような貴重な機会を  
いただき有難うございます。

社会福祉法人深高会

深谷保育園・深谷西保育園・深谷藤沢保育園

深谷上柴保育園 職員一同



深谷地区更生保護女性会一会員

数年前プランタごと友にプレゼントした  
ひまわり、今年も可愛らしく咲きました。  
更女の総会の折にいただいた  
「ミニひまわりの種」  
蒔どきを見計らいプランタに。  
水やりに精を出し、ひと夏わが家の  
庭前を明るくしてくれました。  
もう二度と会えなくなったその友を  
偲びつつ花殻をかたづけ  
又来年もと。

←種をまく、育てる、愛でる、豊  
かな心にとの思いで、三月の彼岸、  
四月の花まつりに皆様のもとに花  
の種をお届けしたいと思います。  
配布のご協力をお願い致します。

育てようみんなで花を、小さな花に語  
りかけ愛情を注ぐ。すると自然は美しい  
花を咲かせてくれます。花々と心を通わ  
せ、思いやりの気持ちを育ててほしい。  
その願いから平成16年度より花の  
種運動として花の種を配布してまいり  
ました。  
26年度からは「命を大切にしよう ひ  
と粒の種」のリーフレットを作成し「子  
供たちの未来のために」と環境問題に取  
り組み、まず「水」をテーマに掲げ花の  
種を付けて配布しております。  
お礼の手紙、写真の一部を紹介いたし  
ます。



Thank you for  
your letter



お手紙と一緒に  
素敵な写真集も  
送っていただきました

大変御礼のご挨拶が遅くなり申し訳なく思います。  
恒例となりました催事「みんなで唄おう虹のかけはし」  
は障害者も健常者も共に楽しい一時を過ごせたら  
との企画により毎年行われるようになりました。  
一般参加者の方々も良く内容を理解して頂き  
ご参加くださいました。  
埼玉県警察音楽隊とカラーガード隊の見事な演奏、  
演技に場内すっかり盛り上がりました。  
毎度貴団体からいただきました花の種をお帰りの  
際に差し上げますと、去年お花を咲かせましたと  
言って下さる方々も居りました。  
同封いたしました写真集は当日の様子です。ご覧いた  
だけたら幸いと存じます。  
季節の変わり目を向かえる折、貴団体女性部皆様方  
のご健勝をお祈り申し上げます。

むさしのパイロットクラブ プロジェクト委員  
齋藤シヅ子



第五十八回  
静岡県仏教婦人会  
藤枝・岡部・大井川大会  
藤枝・岡部・大井川会長  
安井あつ子

大会は十一月十六日、大井川ミュージコにて開催されました。千百人程の会員の皆様にご参加いただきました。

藤枝・志太仏教会の皆様により法要が荘厳に進められ、献灯・献華は幼稚園児が可愛らしく勤めて下さいました。

式典では、県仏教会会長様始め役員の皆様、市町村の仏教会会長様、藤枝市長様、公益社団法人全日本仏教婦人連盟の皆様と大勢のご来賓の方々が御臨席下さいました。

講演は 樋口恵子先生の「美しい老い方」でした。人生百年の時代の中で、これから様々な事があると思いますが、先生から勇気と希望をいただきました。お預かりしたこの命、精一杯美しく歳を重ねていける様、努力して行きたいと思ひます。

又清興はカラサワダンスクルーによる、ブレイクダンスでした。一流のダンサーに混ざって、体の不自由であったり丈夫であったり、様々な子供達が一生懸命踊る姿。思えば今回の大会開催に向かって歩いてきた道のりも、役員の方々が長い時間を掛けてお互いに支えあい、お互いに自分の力を出しきった二年間でした。私達が目指すのは、みんなで助け合い、みんなで励ましあって共に生きていく「共生」の姿。子供たちがそれぞれの個性で踊る姿の眩しさに、「共生」の素晴らしさを垣間



見て思わず目頭が熱くなりました。客席の人達も、来賓の方々も腕を動かしてリズムを取り、会場一体となりました。

記念品の中には授産所の人達で一年以上掛けて手作品を用意していただきました。

地域の皆様と会員の方達のお力によって無事勤める事が出来ました。〝心をひとつに〟して精いっぱいのおもてなしを心掛けました。役員もお手伝いを御願ひした会員の方々もそれぞれに輝いた一日でした。

このご縁をいただいた事に感謝申し上げます。

合 掌

「東京都仏教連合会結成百周年記念式典」に参加させて頂き、

常務理事 本多端子

増上寺様のさまざまな木々が色づき始めた十一月二十一日、東京都仏教連合会結成百周年記念法

要、記念講演並びに祝賀会に、末廣理事長、河原常務理事と共に出席させて頂きました。

浄土宗大本山増上寺法主、八木季生会長様の御導師のもと法要が厳かに営まれ、その後のご挨拶では、東京都仏教連合会が、各宗派の活動から大乘仏教の根本の精神により結成されてから百年の歴史を振り返り、今後も仏教徒として団結し、人々の本当の幸せと豊かさを求め、改めて世界平和を報恩感謝の気持ちを持って遂行しなければいけないとお話されました。

池上彰氏の講演では「提言・期待される仏教く平和への役割」と題し、日本人の死生観、宗教的モラルを興味深くお話頂き、特に生きとし生ける者に慈悲をかける寛容の仏教精神こそが人類平和の礎になってほしいと語られました。

なお、連盟としても東京都仏教連合会主催「成道会の集い」の後援としてお手伝いさせて頂いております。今回このような立派な百周年記念式典に参加させて頂きましたこと感謝いたします。

合 掌

## Letter from a scholarship students あおぞら奨学基金のご報告



**高** 校生の学校教育費と学校外活動費を合わせた年間の平均額は、公立高校の場合で約41万円、私立高校は約100万円となっています。東日本大震災により、この学習費等を工面することができず、**進級や進学をあきらめる高校生が大勢存在しています。**

平成24年度より、公益財団法人全国青少年教化協議会と協力して被災地の高校に通う生徒を対象に奨学金事業を開始しました。当連盟では、平成24年度に5名、25年度に5名、26年度に6名、27年度に6名、28年度も6名の生徒を支援をしております。

高3女子

奨学金を支給していただき、おかげさまで3年生になり、とても感謝しています。

3年生になり、将来の3月卒業に向け、無事卒業できるよう努力しているところです。部活も3年間 バスケットボール部を続け、今年5月の大会で引退しました。振り返れば充実した部活動でした。これから卒業後の進路に向け、活動しているところです。

私としては、小学生の頃からの夢である美容師になりたいと思い、専門学校に進むかと思っている状況です。

今後の意気込みとして、夢が実現できるよう、高校卒業後も自分の夢に向かって頑張りたいと思います。

最後に、奨学金のおかげで学校に進めたことに感謝しています。

高1女子

今回支援していただいた奨学金で勉強に励み、より充実した学校生活を送れるよう頑張りたいと思います。

高2女子

看護師になるという夢を実現させるため、授業や自宅での学習も意欲的に取り組むことが出来ています。私は、支援してくださる皆様への感謝を忘れず夢の実現に向けて努力を怠ることなく一層精進いたします。

## あおぞら

## 奨学基金

## ご協力の

## お願い

### 毎月の募金 ▶ 頑張る生徒を応援する「奨学生サポーター」

- ◆1ヶ月1万円の支援金によって、1人の奨学生をサポートいただきます。
- ◆ご友人・団体様でのグループ支援も可能です。例えば、4人では2,500円、10人集まれば1,000円で支援できます。
- ◆サポーターのみなさまには、奨学生から年間2回のお便りが届きます。さらに年間1回、奨学生の成長記録をお届けいたします。

### 任意の募金 ▶ 「あおぞら奨学基金」事業を応援する

- ◆任意の金額を募金いただきます。
- ◆募金は奨学基金事業のほか、東日本大震災によって困難を抱える生徒を支援する活動に充てられます。

お問い合わせは事務局まで ☎ 03-5772-0677



平成二十九年 酉

|                        |                                                                                                                                                                              |                                                                                                |                                                                                                                                                           |                                                                                                                         |
|------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>神奈川県仏教会</p>         | <p>会長 和田 大雅</p> <p>【事務局】〒231-0859<br/>横浜市中央区大平町96 西有寺内<br/>☎045-1661-0166</p>                                                                                                | <p>大阪府佛教会</p> <p>会長 井桁 雄弘</p> <p>【事務局】〒552-0021<br/>大阪市港区築港1-133 釋迦院内<br/>☎06-6571-5710</p>    | <p>公益財団法人 全日本仏教尼僧法団</p> <p>総裁 鷹司 誓玉 理事長 川名 観恵<br/>副総裁 六條 照瑞 副理事長 沢田 教英<br/>副総裁 日野西光尊 顧問 笹川 亮宣<br/>〒160-0015<br/>東京都新宿区大京町31-26 慈母会館<br/>☎03-3358-8168</p> | <p>全日本仏教青年会</p> <p>理事長 東海林 良昌</p> <p>【事務局】〒984-0071<br/>仙台市若林区東九番丁141 常念寺内<br/>☎022-2219885</p>                         |
| <p>公益財団法人 仏教伝道協会</p>   | <p>会長代表理事 沼田 智秀 理事 野村 邦武<br/>理事 木村 清孝 同 中谷 忠雄<br/>同 奈良 康明 常務理事 生田 忠士<br/>同 上山 大峻 監事 中野 東禪<br/>同 桂 紹隆 同 松村 智司<br/>門脇 邦彦<br/>〒108-0014<br/>東京都港区芝四-31-14<br/>☎03-3455-5851</p> | <p>公益社団法人 日本仏教保育協会</p> <p>理事長 緑谷 一雄</p> <p>〒105-0001<br/>東京都港区芝公園四-7-14<br/>☎03-3431-7475</p>  | <p>子ども支援ネットワーク</p> <p>公益財団法人<br/>全国青少年教化協議会</p> <p>〒104-0045<br/>東京都中央区築地3-17-5<br/>築地Aビル6F<br/>☎03-3541-6725</p>                                         | <p>公益財団法人<br/>全国青少年教化協議会</p> <p>事務総長 齋藤 昭俊</p> <p>〒332-0205<br/>栃木市鍋山町四七 宝蓮寺<br/>☎0282-310451</p>                       |
| <p>公益財団法人 国際仏教興隆協会</p> | <p>日本寺営主 北河 原公敬<br/>理事長 中村 康雅<br/>事務総長 佐藤 雅彦<br/>役員 藤村 一彦 同<br/>〒153-0061<br/>東京都目黒区中目黒五-14-15<br/>FAX 03-371-1768<br/>E-mail: jinukyoku@bbai.jp</p>                         | <p>世界連邦日本宗教委員会</p> <p>会長 田中 恆清</p> <p>〒614-8588<br/>京都府八幡市八幡高坊三〇 石清水八幡宮内<br/>☎075-981-3001</p> | <p>公益社団法人<br/>シャントイ国際ボランティア会</p> <p>会長 若林 恭英</p> <p>〒160-0015<br/>東京都新宿区大京町31 慈母会館2・3階<br/>☎03-3536-1133</p>                                              | <p>一般社団法人 仏教情報センター</p> <p>理事長 長谷川 岱潤</p> <p>〒113-0033<br/>東京都文京区本郷1-4-6 1202<br/>☎03-3813-6577<br/>FAX 03-3813-6794</p> |

<順不同>

平成二十九年 酉

|                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                     |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>公益財団法人<br/><b>全日本仏教会</b><br/>WFFB 世界仏教徒連盟（日本カンター）</p> <p>会長 <b>小峰 智一</b><br/>理事長 <b>石上 康允</b></p> <p>〒105-0111 東京都港区芝公園四丁目一四<br/>☎ 03-3437-1927<br/>URL: <a href="http://www.jbf.ne.jp">http://www.jbf.ne.jp</a><br/>E-mail: <a href="mailto:info@jbf.ne.jp">info@jbf.ne.jp</a></p> | <p><b>曹洞宗宗務庁</b></p> <p>管長 <b>福山 諦法</b></p> <p>宗務総長 釜田 隆文 教学部長 成田 隆真<br/>参議 羽仁 素道 人事部長 松原 道一<br/>参議 佐瀬 道淳 伝道部長 渡部 卓史<br/>総務部長 河村 松雄 出版部長 藏山 大顕<br/>財政部長 橋本 壽幸 教化部長 山本 健善</p> <p>〒105-8404 東京都港区芝一丁目二<br/>☎ 03-3454-1541<br/>URL: <a href="http://www.sotozen-net.or.jp">http://www.sotozen-net.or.jp</a></p> | <p><b>浄土宗</b></p> <p>宗務総長 <b>豊岡 瞭尔</b></p> <p>〒605-0061<br/>京都市東山区林下町四〇〇一八<br/>☎ 075-1525-1200（代）</p>                 | <p><b>日蓮宗宗務院</b></p> <p>宗務総長 <b>小林 順光</b></p> <p>〒146-1854<br/>東京都大田区池上二丁目一五<br/>☎ 03-3751-1718<br/>FAX 03-3751-1718<br/>URL: <a href="http://www.nichiren.or.jp">http://www.nichiren.or.jp</a></p> |
| <p>臨済宗妙心寺派</p> <p>管長 <b>嶺 興 嶽</b></p> <p>〒616-1835<br/>京都市右京区花園妙心寺町六四<br/>☎ 075-1463-1121</p>                                                                                                                                                                                          | <p><b>天台宗</b></p> <p>宗務総長 <b>木ノ下 寂 俊</b></p> <p>〒520-0113<br/>滋賀県大津市坂本四一六二二<br/>☎ 077-579-0021</p>                                                                                                                                                                                                           | <p><b>真言宗智山派宗務庁</b></p> <p>宗務総長 <b>芙蓉 良 英</b></p> <p>〒605-0951<br/>京都市東山区東大路通り七条下ル<br/>東瓦町九六四<br/>☎ 075-1541-5361</p> | <p><b>真言宗豊山派</b></p> <p>宗務総長 <b>星 野 英 紀</b></p> <p>〒112-0012<br/>東京都文京区大塚五四〇一八<br/>☎ 03-3945-0639</p>                                                                                               |
| <p>東京都仏教連合会</p> <p>会長 <b>八木 季 生</b><br/>理事長 <b>新美 昌 道</b><br/>事務局長 <b>新倉 典 生</b></p> <p>〒113-0851<br/>東京都足立区梅田一二六一一〇<br/>善立寺内<br/>☎ 03-3886-1367</p>                                                                                                                                   | <p><b>京都仏教会</b></p> <p>理事長 <b>有馬 頼 底</b><br/>事務局長 <b>長 沢 香 静</b></p> <p>〒602-0898<br/>京都市上京区今出川通烏丸東入<br/>相國寺門前町六三六一一<br/>☎ 075-1231-6975（代）</p>                                                                                                                                                              | <p><b>愛知県仏教会</b></p> <p>会長 <b>伊藤 正 導</b></p> <p>【事務局】〒468-0051<br/>愛知県名古屋市中天白区植田二一三一<br/>☎ 052-1893-1929</p>          | <p><b>一般財団法人埼玉県佛教会</b></p> <p>会長 <b>木村 盛 雄</b></p> <p>〒330-0063<br/>さいたま市浦和区高砂四一三一一八<br/>☎ 048-1861-2138</p>                                                                                        |

<順不同>



謹賀新年

平成二十九年 酉

|                                                                                                                   |                                                                                           |                                                                                                       |                                                                                                                     |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>曹洞宗大本山 永平寺</p> <p>貫首 福山 諦法</p> <p>〒九一〇―一二九四<br/>福井県吉田郡永平寺町志比<br/>☎〇七七六―六三―三二〇二</p>                             | <p>曹洞宗大本山 總持寺</p> <p>貫首 江川 辰三</p> <p>〒二三〇―〇〇六三<br/>神奈川県横浜市鶴見区鶴見一―一―<br/>☎〇四五―五八一―六〇二二</p> | <p>真言宗智山派<br/>大本山川崎大師平間寺</p> <p>貫首 藤田 隆乗</p> <p>〒二一〇―八五二一<br/>神奈川県川崎市川崎区大師町四―四八<br/>☎〇四四―二六六―三四二〇</p> | <p>真言宗智山派<br/>大本山成田山新勝寺</p> <p>貫首 橋本 照稔</p> <p>〒二八六―〇〇二三<br/>千葉県成田市成田一番地<br/>☎〇四七六―一二二―二二一一</p>                     |
| <p>念法眞教教団</p> <p>総本山 金剛寺</p> <p>〒五三八―〇〇五四<br/>大阪府鶴見区緑三丁目四番二号</p>                                                  | <p>孝道山本仏殿</p> <p>〒二二一―〇〇六四<br/>神奈川県横浜市神奈川区鳥越三八番地<br/>☎〇四五―四三二―二二〇一(代)</p>                 | <p>善光寺本坊大勧進</p> <p>貫主 小松 玄澄</p> <p>〒三八〇―八五〇一<br/>長野県長野市元善町四九二<br/>☎〇二六―一三四―〇〇〇一</p>                   | <p>大本山 護國寺</p> <p>貫首 岡本 永司</p> <p>〒一一二―〇〇一二<br/>東京都文京区大塚五丁目四〇番一<br/>☎〇三―三三九四―一〇七六四(代)<br/>FAX 〇三―三三九四―一〇七二二</p>     |
| <p>日蓮宗大本山池上本門寺</p> <p>貫首 菅野 日彰<br/>執事長 金子 元彦</p> <p>〒四八五―東京都大田区池上二―一―<br/>☎〇三―三七五二―二三三一<br/>FAX 〇三―三七五二―二三三五〇</p> | <p>真言宗須磨寺派</p> <p>管長 小池 弘三</p> <p>〒六五四―〇〇七一<br/>兵庫県神戸市須磨区須磨寺町四―六―八<br/>☎〇七八―七三一―〇四一六</p>  | <p>京都 音羽山清水寺</p> <p>貫主 森清 範</p> <p>〒六〇五―〇八六二<br/>京都市東山区清水一丁目二九四<br/>☎〇七五―五五一―二二三四</p>                 | <p>法相宗大本山 薬師寺</p> <p>菅主 村上 太胤</p> <p>〒六三〇―八〇四二<br/>奈良県奈良市西ノ京町四五七<br/>☎〇七四二―三三三―三六〇〇(一)<br/>FAX 〇七四二―三三三―三六〇〇(四)</p> |

<順不同>

謹賀新年

平成二十九年 酉

|                                                                                                              |                                                                                                            |                                                                                                                |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>聖護院門跡</p> <p>門主 宮城 泰年</p> <p>〒六〇六―八三二四<br/>京都市左京区聖護院中町一五<br/>☎〇七五―七七一―一八八〇</p>                            | <p>天台宗 毘沙門堂門跡</p> <p>門主 叡南 覺範</p> <p>〒六〇七―八〇三三<br/>京都市山科区安朱稲荷山町一八<br/>☎〇七五―五八一―〇三三八</p>                    | <p>大本山 増上寺</p> <p>〒一〇五―〇〇一一<br/>東京都港区芝公園四―七―三五<br/>☎〇三―三四三二―一四三一</p>                                           |
| <p>天台宗 妙法院門跡</p> <p>門主 菅原 信海</p> <p>〒六〇五―八六八六<br/>京都市東山区林下町四〇〇<br/>☎〇七五―五六一―〇四六七<br/>FAX 〇七五―五六一―六六九八</p>    | <p>真宗木辺派 本山錦織寺</p> <p>門主 木邊 圓慈</p> <p>〒五二〇―二四三一<br/>滋賀県野洲市木部八二六<br/>☎〇七七―五八九―二六四八</p>                      | <p>法興山 中宮寺</p> <p>門跡 日野西光 尊</p> <p>〒六三六―〇一一一<br/>奈良県生駒郡斑鳩町法隆寺北一―一―二<br/>☎〇七四五―七五―一二〇六<br/>FAX 〇七四五―四四―九二八五</p> |
| <p>総本山知恩院門跡第八十八世</p> <p>浄土門主 伊藤 唯眞</p> <p>〒六〇五―八六八六<br/>京都市東山区林下町四〇〇<br/>☎〇七五―五三一―二二一一</p>                   | <p>日光山輪王寺門跡</p> <p>門主 小暮 道樹</p> <p>〒三二一―一四九四<br/>栃木県日光市山内二三〇〇<br/>☎〇二八―一五四―〇五三一</p>                        | <p>聖観音宗 浅草寺</p> <p>貫首 田中 昭徳</p> <p>〒一一一―〇〇三三<br/>東京都台東区浅草二―三―一<br/>☎〇三―三八四二―〇一八一(代)</p>                        |
| <p>天台宗 三千院門跡</p> <p>門主 堀澤 祖門</p> <p>〒六〇一―一二四二<br/>京都市左京区大原来迎院町五四〇<br/>☎〇七五―七四四―二五三一<br/>FAX 〇七五―七四四―二四八〇</p> | <p>浄土宗大本山 善光寺大本願</p> <p>法主 鷹司 誓玉</p> <p>〒三八〇―〇八五一<br/>長野市元善町五〇〇<br/>☎〇二六―一三四―〇一八八<br/>FAX 〇二六―一三四―〇一八六</p> | <p>浄土真宗東本願寺派<br/>本山 東本願寺</p> <p>法主 大谷 光見</p> <p>〒一一一―〇〇三五<br/>東京都台東区西浅草一―五―五<br/>☎〇三―三八四三―九五一一</p>             |

<順不同>



平成二十九年 酉

|                                                                       |                                                                         |                                                                                                                                   |
|-----------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 天台宗 深大寺                                                               | 天台宗 三徳山三佛寺<br>中国観音霊場会会長                                                 | 天台宗 善養寺                                                                                                                           |
| 住職 張堂完俊<br>〒一八二一〇〇一七<br>東京都調布市深大寺元町五一五一一<br>☎〇四二一四八六一五五一              | 住職 米田良中<br>〒六八二一〇一三三一<br>鳥取県東伯郡三朝町三徳一〇一〇<br>☎〇八五八一四三一二六六六               | 住職 舘克亮<br>〒一七〇〇〇〇〇一<br>東京都豊島区西巣鴨四一八一二五<br>☎〇三一二九一五〇〇一五                                                                            |
| 臨済宗妙心寺派 東園寺                                                           | 浄土宗 正覺院                                                                 | 浄土宗 梅窓院                                                                                                                           |
| 住職 千坂成也<br>〒九八五〇〇二六<br>宮城県塩釜市旭町四一<br>☎〇二二一三六二一〇七七七<br>FAX〇二二一三六四一四四四四 | 住職 安孫子虔悦<br>〒一三五〇〇三二二<br>東京都江東区三好一七一一七<br>☎〇三一二六四一一四九八                  | 住職 中島真成<br>〒一〇七〇〇六二<br>東京都港区南青山二一六一三八<br>☎〇三一二三四〇四一八四四七<br>URL: <a href="http://www.baisuin.or.jp/">http://www.baisuin.or.jp/</a> |
| 真言宗智山派 上品蓮台寺                                                          | 真言宗智山派 田無山總持寺                                                           | 浄土宗 長專院                                                                                                                           |
| 住職 高井隆成<br>〒六〇三三八三〇三<br>京都市北区紫野十二坊町三三一<br>☎〇七五一四六一二二三九                | 住職 小峰立丸<br>〒一八八一〇〇一一<br>東京都西東京市田無町三八一二二<br>☎〇四二一四六一〇〇四四                 | 住職 正本乗光<br>〒一三五〇〇二二<br>東京都江東区三好一六一三<br>☎〇三一二六四一一五八四八                                                                              |
| 日蓮宗 妙安寺                                                               | 秋葉総本殿可睡齋                                                                | 真言宗豊山派 寿福寺                                                                                                                        |
| 住職 市川智康<br>〒一四四〇〇五二<br>東京都大田区蒲田四一八一一五<br>☎〇三一二七三八一五二三六                | 齋主 佐瀬道淳<br>〒四三七〇〇六一<br>静岡県袋井市久能二九一五一<br>☎〇五三八一四二一二二二<br>FAX〇五三八一四二一一四二九 | 住職 高山久照<br>〒一七九〇〇七四<br>東京都練馬区春日町三一二一二二<br>☎〇三一二九九八一二六二                                                                            |

<順不同>

平成二十九年 酉

|                                                                                                  |                                                                                                               |                                                                                                               |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>真言宗智山派<br/>大本山高尾山薬王院</p> <p>貫首 大山隆玄</p> <p>〒一九三―八六八六<br/>東京都八王子市高尾町二二七七<br/>☎〇四二―六六一―一一一五</p> | <p>別格本山 大須観音寶生院</p> <p>貫主 岡部快圓</p> <p>〒四六〇―〇〇〇一<br/>名古屋市中区大須二二二―一四七<br/>☎〇五二―二三一一六五二五<br/>FAX〇五二―二三一一九三三三</p> | <p>日蓮宗本山 大坊本行寺</p> <p>貫首 中野日演</p> <p>〒一四六―〇〇八二<br/>東京都大田区池上二一〇―一五<br/>☎〇三―三三七五二―一〇一五<br/>FAX〇三―三三七五二―一〇一五</p> |
| <p>真言宗智山派別格本山<br/>高幡不動尊金剛寺</p> <p>貫主 川澄祐勝</p> <p>〒一九一―〇〇三二<br/>東京都日野市高幡七三三<br/>☎〇四二―五九一―〇〇三二</p> | <p>安国寺専門僧堂</p> <p>堂長 高階玉光</p> <p>〒八一〇―〇〇〇一<br/>福岡県福岡市中央区天神四―十四―四<br/>☎〇九二―四七一―二七七〇<br/>FAX〇九二―四七一―二七七九</p>    | <p>聖観音宗 浅草寺</p> <p>執事長 守山雄順</p> <p>〒一一一―〇〇三二<br/>東京都台東区浅草二―三一―一<br/>☎〇三―三八四二―一〇一八一(代)</p>                     |
| <p>真言宗中山寺派</p> <p>大本山 中山寺</p> <p>〒六六五―八五八八<br/>兵庫県宝塚市中山寺二丁目一―一<br/>☎〇七九七―八七―〇〇二四</p>             | <p>宗教法人 傳通院</p> <p>貫主 麻生諦善</p> <p>〒一一二―〇〇〇二<br/>東京都文京区小石川三一―四―六<br/>☎〇三―三八一四―三七〇一</p>                         | <p>法華宗(陣門流)</p> <p>宗務総長 西山英仁</p> <p>〒一七〇―〇〇〇二<br/>東京都豊島区巢鴨五―三五―六<br/>☎〇三―三九一八―七二九〇<br/>FAX〇三―三三五七―〇一二一</p>    |
| <p>天台真盛宗</p> <p>総本山 西教寺</p> <p>〒五二〇―〇一一三<br/>滋賀県大津市坂本五丁目一三一―一<br/>☎〇七七―五七八―〇〇一三(代)</p>           | <p>西新井大師 總持寺</p> <p>貫首 濱野堅眞</p> <p>〒一一三―〇八四一<br/>東京都足立区西新井一―一五―一<br/>☎〇三―三八九〇―二三四五</p>                        | <p>妙智會教団</p> <p>〒一五一―〇〇五三<br/>東京都五三渋谷区代々木三―三―三<br/>☎〇三―三三七〇―五四〇三<br/>FAX〇三―三三七〇―五三四九</p>                      |

<順不同>



平成二十九年 酉

<順不同>

平成二十九年 酉

<順不同>



平成二十九年 酉

|                                                                                                                |                                                                                                                     |                                                                                                                          |                                                                                                                         |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>公益社団法人<br/>全日本仏教婦人連盟</p> <p>常務理事 河原 時子</p> <p>〒一四三—〇〇二五<br/>東京都大田区南馬込五一—二一一〇<br/>☎〇三—三七七—一八四九〇</p>          | <p>公益社団法人<br/>全日本仏教婦人連盟</p> <p>常務理事 岩脇 孝子</p> <p>〒一一四—〇〇一四 東寛寺<br/>東京都北区田端二—七—三<br/>☎〇三—三八二—一〇〇三一</p>               | <p>公益社団法人<br/>全日本仏教婦人連盟</p> <p>常務理事 本多 端子</p> <p>〒一一〇—〇〇一五<br/>東京都台東区東上野六一—八—七<br/>☎〇三—三八四—四三八九</p>                      | <p>公益社団法人<br/>全日本仏教婦人連盟</p> <p>常務理事 松井 百合子</p> <p>〒二七二—〇一四四<br/>千葉県市川市新井一—九—一<br/>☎〇四—三三七—八三一九<br/>FAX 〇四七—一三七—八三九九</p> |
| <p>御瀧不動尊 金蔵寺<br/>公益社団法人全日本仏教婦人連盟</p> <p>常務理事 梨本 三千代</p> <p>〒二七三—〇八五三<br/>千葉県船橋市金杉六一—二五一—<br/>☎〇四七—四四八—二八三三</p> | <p>真言宗智山派 田無山總持寺<br/>公益社団法人全日本仏教婦人連盟</p> <p>理事 小峰 喜和子</p> <p>〒一八八—〇〇一一<br/>東京都西東京市田無町三一八—一二二<br/>☎〇四—二一四六一—〇〇四四</p> | <p>真言宗智山派 宝光院<br/>公益社団法人全日本仏教婦人連盟</p> <p>理事 花岡 真理子</p> <p>〒三二三—〇八〇七<br/>栃木県小山市城東五一—一—二〇<br/>☎〇二八五—二五—一三三三</p>            | <p>真言宗智山派 宝光院<br/>公益社団法人全日本仏教婦人連盟</p> <p>理事 大橋 百合子</p> <p>〒三二九—〇五二四<br/>栃木県河内郡上三川町多功一八八—八<br/>☎〇二八五—一五三—一八八〇一</p>       |
| <p>公益社団法人<br/>全日本仏教婦人連盟</p> <p>理事 湯浅 正江</p> <p>〒二八六—〇〇二一<br/>千葉県成田市土屋八<br/>☎〇四七六—一二二—一三四一</p>                  | <p>公益社団法人<br/>全日本仏教婦人連盟</p> <p>理事 長尾 節子</p> <p>〒四二五—〇〇五二<br/>静岡県焼津市田尻三一—<br/>☎〇五四—六二四—三六六四</p>                      | <p>公益社団法人<br/>全日本仏教婦人連盟</p> <p>理事 日比野 郁皓</p> <p>〒一一一—〇〇五一<br/>東京都台東区蔵前三—二—一九<br/>☎〇三—三八五—一四七二九<br/>FAX 〇三一—三八五—一九七七〇</p> | <p>公益社団法人<br/>全日本仏教婦人連盟</p> <p>理事 桶屋 良法</p> <p>〒三五一—〇〇三三<br/>埼玉県朝霞市浜崎一二三—一<br/>☎〇四八—四七六—二五五三<br/>FAX 〇四八—四七六—二五五三</p>   |

<順不同>

平成二十九年 酉

|                                                                                                                   |                                                                                                                         |                                                                                                          |                                                                                                        |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>公益社団法人<br/>全日本仏教婦人連盟</p> <p>会長 東伏見具子</p> <p>〒六〇五—〇〇三五<br/>京都市東山区粟田口三条坊町<br/>六九—一 青蓮院門跡<br/>☎〇七五—一五六—一—二三四五</p> | <p>公益社団法人<br/>全日本仏教婦人連盟</p> <p>副会長 稲山 靈芳</p> <p>〒五三八—〇〇五四<br/>大阪市鶴見区緑三—四—一二<br/>☎〇六一—六九—一—二二〇一</p>                      | <p>公益社団法人<br/>全日本仏教婦人連盟</p> <p>副会長 大賀美都子</p> <p>〒三〇〇—一二二一<br/>茨城県牛久市牛久町三三二—一四<br/>☎〇二九八—七三一—三九八七</p>     | <p>公益社団法人<br/>全日本仏教婦人連盟</p> <p>副会長 加用 稔子</p> <p>〒七三〇—〇〇四一<br/>広島県広島市中区小町二—一<br/>☎〇八二—二四—一—七四七一</p>     |
| <p>公益社団法人<br/>全日本仏教婦人連盟</p> <p>名誉顧問 六條 照瑞</p> <p>〒五八三—〇〇一二<br/>大阪府藤井寺市道明寺町一—一四<br/>☎〇七二—九一—五五—〇—一三三</p>           | <p>公益社団法人<br/>全日本仏教婦人連盟</p> <p>相談役 岡野 鄰子</p> <p>〒二二一—〇〇六四<br/>神奈川県横浜市神奈川区鳥越三八番地<br/>☎〇四五—四三—二—二二〇一（代）</p>               | <p>公益社団法人<br/>全日本仏教婦人連盟</p> <p>顧問 林 恵智子</p> <p>〒三五九—一一一六<br/>埼玉県所沢市東町二四—一<br/>☎〇四—二九—二九—一五八七六</p>        | <p>公益社団法人<br/>全日本仏教婦人連盟</p> <p>理事長 末廣 久美</p> <p>〒一一〇—〇〇〇一<br/>東京都台東区谷中七—一四—八<br/>☎〇三—三八—二—一四四七四</p>    |
| <p>公益社団法人<br/>全日本仏教婦人連盟</p> <p>副理事長 篠田 節子</p> <p>〒四二一—一三三〇五<br/>静岡県富士市岩渕三—二八<br/>☎〇五四—五八—一—〇二四六</p>               | <p>公益社団法人<br/>全日本仏教婦人連盟</p> <p>監事 木村 匡成</p> <p>監 事<br/>公認会計士<br/>〒一五一—〇〇五一<br/>東京都渋谷区千駄ヶ谷四—五一—〇<br/>☎〇三一—五七七—二—〇六七七</p> | <p>公益社団法人<br/>全日本仏教婦人連盟</p> <p>監事 鈴木 トヨ子</p> <p>〒一六八—〇〇七四<br/>東京都杉並区上高井戸一—二七—一五<br/>☎〇三一—三三—〇二—一五八六七</p> | <p>公益社団法人<br/>全日本仏教婦人連盟</p> <p>監事 佐々木 公子</p> <p>〒一五一—〇〇五一<br/>東京都渋谷区千駄ヶ谷四—五一—〇<br/>☎〇三一—五七七—二—〇六七七</p> |

<順不同>



# 新年賀

平成二十九年 酉

|                                                                                                |                                                                                      |                                                                                    |                                                                                                      |
|------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 天台宗寺院婦人連合会会長<br>公益社団法人全日本仏教婦人連盟<br>維持会員 米田陽子<br>〒六八二〇一三三二<br>鳥取県東伯郡三朝町三徳一〇一〇<br>☎〇八五八―四三三―二六六六 | 公益社団法人<br>全日本仏教婦人連盟<br>維持会員 平林宣子<br>〒一三三―〇〇五二<br>東京都江戸川区東小岩二二―四<br>☎〇三―三六七―二四九三五     | 公益社団法人<br>全日本仏教婦人連盟<br>維持会員 倉持松子<br>〒三三五―〇〇〇一<br>埼玉県蕨市北町三一―二一四<br>☎〇四八―四四三―二二二五    | 公益社団法人<br>全日本仏教婦人連盟<br>維持会員 村主みや子<br>〒六六五―〇八六―中山寺総持院<br>兵庫県宝塚市中山寺二―一―一<br>☎〇七九七―八一―〇〇六五              |
| 公益社団法人<br>全日本仏教婦人連盟<br>維持会員 木南鈴子<br>〒四二五―〇〇二六<br>静岡県焼津市焼津六―十一―一四<br>☎〇五四―六二八―四二〇五              | 公益社団法人<br>全日本仏教婦人連盟<br>維持会員 安井豊子<br>〒一五一―〇〇五一<br>東京都渋谷区千駄ヶ谷四―五一―一〇<br>☎〇三―五七七―二一〇六七七 | 公益社団法人<br>全日本仏教婦人連盟<br>維持会員 海老塚るり子<br>〒七八一―八二二五<br>高知県高知市五台山三五七七<br>☎〇八八―八八二―一三〇八五 | 公益社団法人<br>全日本仏教婦人連盟<br>維持会員 小川阿希美<br>〒四二五―〇〇七二<br>静岡県焼津市大住四八四―一<br>☎〇五四―六二七―〇九二〇<br>FAX 〇五四―六二七―〇九七一 |
| 公益社団法人<br>全日本仏教婦人連盟<br>維持会員 後藤陽子<br>〒三六六―〇八二一<br>埼玉県深谷市田谷三〇八<br>☎〇四八五―七一―〇八四四                  | 公益社団法人<br>全日本仏教婦人連盟<br>維持会員 末廣綾<br>〒一一〇―〇〇〇一<br>東京都台東区谷中一―六―二七<br>☎〇三―三八二―四五二九       | 公益社団法人<br>全日本仏教婦人連盟<br>維持会員 山口偉理子<br>〒一一〇―〇〇〇一<br>東京都台東区谷中七―一五―二四<br>☎〇三―五六八五―六一九〇 | 公益社団法人<br>全日本仏教婦人連盟<br>事務局長 小棹ふみ子<br>〒三四三―〇〇四一<br>埼玉県越谷市千間台西六―二―三二<br>☎〇四八―九七六―四八三四                  |

<順不同>



中外日報「女性の声」に一昨年の10月から当連盟会長をはじめとして会員の方々が、女性として日ごろ考えたり感じていることを寄稿いたしました。前号に続いて本誌に掲載いたします。

## 兄の言葉を省みながら

理事長 末廣久美

私の兄は早くに亡くなりましたが、販路の拡張を目的に企業の海外進出が盛んな時代の会社員でした。主に中南米の未開拓地に行っていたようです。私は縁があつて、寺に嫁ぐことになりました。お寺は神聖で社会のために働くものと思っていまして、可哀想な人達を救うのだと気負って話をしましたら、一喝されました。

どれだけ多くの人々が、どれだけ貧困にあえぐ過酷な状況にいるかの一部分を海外で見ってきた。一体救うとは何を指すのか、何人を、何処の誰を？ 所謂可哀想な人達全部を救えるのか？と……。口惜しいが、無知で傲慢だった甘い自分を知りました。

今、私は社会福祉を目的にした仏教婦人連盟で活動をしております。次から次へ起こる、あまりに多くの「悲しい不幸」に、無力感に襲われます。あらためて「兄は正しい」と感じております。然しながら転びかけている人を見ると、思わず手を差し伸べようと体が動いてしまうと同様に、結果はともかく、「無知と傲慢」を常に省みながらも社会のために少しでもお役に立てるよう行動をしなければと考えています。

## 責めるより赦すこと

常務理事 本多端子

昨年、自坊の掲示板に住職が「まず自分を整えてから他人を指摘しなさい。そして他人に指摘したことは、自分も実行しなければなり

ません」と書き、翌月には「過去は学ぶもので、こだわるものではない」とも、したためておりました。

昨今の世情は、自らを省みる者より他人を批判する者の方が、ことのほか目立っているように思います。様々な事件のように確かに赦しがたい過ちもあります。しかし過ちのない人は一人もいないでしょう。誰にでも悔い改める機会をいつまでも与えるべきではないでしょうか。

浄土真宗東本願寺派婦人会の信条の中に、「寛容（柔和忍辱）」と感謝（和顔愛語）の心で和やかな社会を築きましょう」とあります。まさに責めるより赦すことこそ和睦の道と言えると思います。

昨年還暦を迎え、残りの日々を考えるようになりましたが、念佛と共に自らには慚愧と悔悟を、人には寛容と感謝の想いを持つてあゆんでいきたいと思えます。

合掌

## 社会進出へ後輩支えて

事務局長 小棹ふみ子

女性の社会進出が求められ注目されている現在、その活躍の場が増え選択の幅も広がっています。また、一方で一人親世帯や共働き世帯、介護者がいる家庭など様々な事情が女性への負担を大きくしているのが現状であり、女性が社会進出しても家事、育児、介護で相当な負担が求められていることも事実です。

スタイルは様々ですが、女性が活躍する社会となるためには女性自身の努力と女性が安心して力を発揮できる環境整備の双方が必要であり、社会全体の理解と子育ての経験者の助言が重要です。伝教大師最澄は、人間同士がうまくやっていくための秘訣は相手を尊重し、相手を大事にすることであると述べられています。

自分みがきに努力する女性、また、家事と育児の両立をしながら社会貢献して働き続ける道を模索する女性が増え続ける中、子育てや介護の経験者である世代が後輩たちを尊重し、心身両面のサポートをしていただけることを願います。





## 平成28年成道会の集いに 参加して

常務理事 河原時子

12月13日（火）有楽町マリオン朝日ホールで、東京都仏教連合会主催、全日本仏教婦人連盟後援による成道会が開催されました。

都内のご住職がたや檀信徒の皆さま約750名参加のもと、大本山増上寺法主、八木季生会長を大導師に成道会法要が厳かに行われ、当連盟は献灯、献華、献香のお役を六名で勤めさせていただきました。

二部の講演会では、エッセイスト高田都耶子氏による「後生大事に 父 高田好胤からの贈りもの」と題し、高田好胤師の話を織り交ぜ、仏教の生き方についてお話しされました。

三部では、二胡奏者で医学博士の姜暁艶氏が「慈しみの心・世界へ響け」をテーマに二胡の音色が会場に流れ、参加者は感銘を受けました。



|              |                                                                        |
|--------------|------------------------------------------------------------------------|
| ▼写経運動にご協力の方々 |                                                                        |
| 【宝光院】        | 谷中好江 猪瀬三枝子 金澤昌子<br>金井佐久子 浜野福貴子 中澤恵子<br>中新井幸江 大橋聡衣 大久保芳雄<br>大橋百合子 花岡真理子 |
| 【事務局】        | 末廣久美 岩脇孝子 村上和之<br>海老名初江 横山俊子 木村匡成                                      |
| 【写経会】        | 塚田成子 石井康子 西場正子<br>大堀カヨ 高橋節子 末廣久美<br>河原時子 岩脇孝子 梨本三千代<br>小棹ふみ子 海老名初江     |

### information

#### 新年 修正会

|       |                  |
|-------|------------------|
| 【日 時】 | 平成 29 年2 月6 日（月） |
| 【会 場】 | シャングリ・ラ ホテル 東京   |
| 【清 興】 | 尺八（奏者 中村仁樹氏）     |

### 29年度文化講座予定

|        |                                 |
|--------|---------------------------------|
| 第102 回 | 【日 時】 1 月1 8 日（水）<br>『谷中七福神めぐり』 |
|        | 【講 師】 川崎晴喜氏                     |

|        |                                            |
|--------|--------------------------------------------|
| 第103 回 | 【日 時】 2 月22 日（水）<br>『青年僧と語らう』<br>曹洞宗尼僧 2 名 |
|--------|--------------------------------------------|

|                      |                                                          |
|----------------------|----------------------------------------------------------|
| 平成28年<br>新入会<br>会員紹介 | ◆賛助会員 薬師寺／大和証券（株）<br>◆団体会員 国際仏教婦人会<br>◆正 会 員 鏡島 眞理子／丸山弘子 |
|----------------------|----------------------------------------------------------|

### あとがき

戦後の混乱の中お釈迦様のみ教えを忘れかけた日本人の心の中に、日本人の仏教精神をと檀信徒の女性、寺庭婦人が中心になり全日本仏教婦人連盟が発足し、60年のながきにわたり数々の活動を続け、そんな中皆様とともに学び活動した事柄をお伝えしようと、「仏婦だより」創刊第一号が昭和29年に発刊されました。

時代の流れにおいて、皆様方と共に学ぼうと、平成16年4月より文化講座が始まりました。月に一度日暮里の天台宗、天王寺様を会場として開催し、仏教の事、伝統文化の事、又日本各地を巡る、古寺めぐりを、その中においては、仏教寺院の歴史を学び、さらに今回、100回を迎える文化講座には、ジャーナリスト櫻井よしこさまに記念講演を頂きました。

これもよき先人たちの礎のお蔭と感謝申し上げます。これからもどうぞ、全日本仏教婦人連盟をあたたいお心でお守り頂き、ご協力、ご指導をお願い申し上げます。私共もさらなる精進を続けて参ります。合掌

常務理事 松井百合子

## 仏婦 NEWS抄

私たちの  
日々のあゆみ  
2016年10月～12月

|                 |                                                                                                                        |
|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 10月<br>October  | 1日 「沙羅の樹」6号発行<br>5日 （公財）仏教伝道協会第50回仏教伝道文化賞贈呈式（伝道ビル）<br>19日 第100回文化講座記念講演会および第63回全日本仏教婦人連盟大会（パレスホテル東京）                   |
| 11月<br>November | 7日 第10回東日本被災地訪問（石巻市）<br>14日 「全佛婦」編集打合せ<br>16日 第58回静岡県仏教婦人会藤枝・岡部・大井川大会（大井川文化会館・ミュージコ）、真言宗豊山派管長田代弘興猊下晋山祝賀会（ウェスティン都ホテル京都） |

|                                                                                                                                                                                                                            |                 |                                                 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-------------------------------------------------|
| 18日 （公財）全日本仏教会第2回支援検討会議（明照会館）<br>19日 演劇「法然さま in 増上寺」（大本山増上寺光撰殿ホール）<br>20日 法相宗管主村上太胤猊下晋山奉告法要（大本山薬師寺）<br>21日 東京都仏教連合会結成百周年記念式典・祝賀会（大本山増上寺）<br>23日 孝道教団開頭80周年祝賀会（横浜ベイホテル東急）<br>30日 第6回役員会・第101回文化講座（天王寺）<br>忘年会（シャングリ・ラホテル東京） | 12月<br>December | 13日 成道会の集い（有楽町朝日ホール）<br>26日 「全佛婦」発送<br>28日 仕事納め |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-------------------------------------------------|



|                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                         |
|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 全日仏婦事業に多くの方々よりご協力いただきありがとうございます。それぞれの活動に運用させていただきますので、どうぞ今後ともよろしくお願いいたします。（順不同・敬称略） | ▼賛助金にご協力の方々<br>曹洞宗 浄土宗 真言宗豊山派 真言宗智山派 念法真教 天台宗 日蓮宗 真言宗須磨寺派 真宗 木辺派 総本山知恩院 総本山四天王寺 妙法院門跡 毘沙門堂門跡 輪王寺門跡 中宮寺門跡 法隆寺<br>大本山成田山新勝寺<br>大本山川崎大師平間寺<br>大本山高尾山薬王院<br>高幡不動尊金剛寺<br>大本山善光寺大本願<br>大本山善光寺大勧進<br>大本山増上寺 大本山護国寺<br>大本山池上本門寺 |
|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## 事務局 だより



|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 本山大坊本行寺 音羽山清水寺<br>大雄山最乗寺 安国寺専門僧堂<br>孝道山 真如苑 總持寺 天王寺<br>妙清寺 深大寺 梅窓院<br>上品蓮台寺 金乗院 回向院<br>妙高寺 慈眼寺 金剛院 淨眞寺<br>長專院光明院 金嶺寺 善養寺<br>圓珠院宝蓮寺 満願寺<br>西新井大師總持寺 法蔵院<br>竹林寺 如宝寺 清岸寺<br>（公財）国際仏教興隆協会<br>（公財）仏教伝道協会<br>日本仏教鑑仰会 京都仏教会<br>更生保護法人日新協会<br>柴田龍太郎（弁護士）<br>（株）中山石渠 泰書會<br>ITRI日本センター 東園寺<br>薬師寺 大和証券（株）<br>▼ご芳志を頂きました方々<br>末廣久美 河原時子 篠田節子<br>遠賀令子 小田義海<br>▼福祉事業にご協力の方々<br>小田義海 河原時子 篠田節子<br>▼タオル運動にご協力の方々<br>田中由実 白倉実津代 村田寛子<br>▼その他 寄贈協力者<br>末廣久美 松井百合子 大橋百合子<br>念法真教有志 高橋政範<br>長尾節子 海老名初江 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|